

2025年教育カウンセリング・オンライン研修講座 参加者感想アンケートまとめ

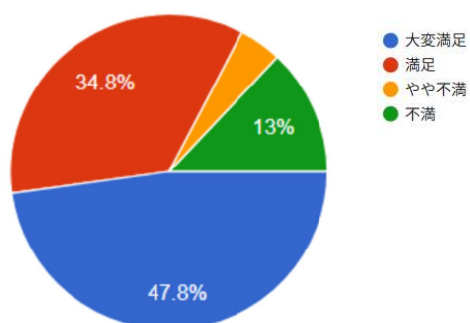
秋田県教育カウンセラー協会

2025年10月5日(日) 10:00～16:00

午前の講座 「法的視点を踏まえた保護者対応のあり方」
小美野達之氏(弁護士)

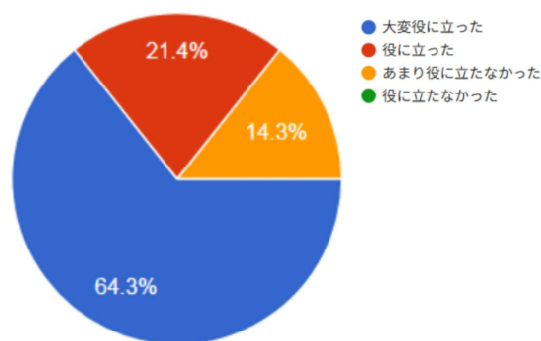
午後の講座 「愛着障害の理解と支援
ーアセスメントと具体的支援のポイントー」
米澤 好史先生(和歌山大学 教授)

① 研修講座全般について (回答数23名分)

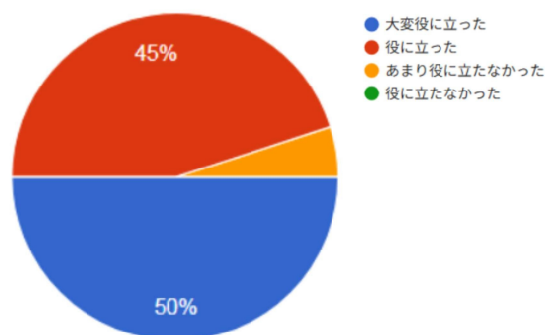


② 研修講座の内容について (回答数23名分)

午前の講座



午後の講座



③ 研修講座の内容についての感想

📖 午前も午後也非常に勉強となる内容でした。

📖 有意義な研修をありがとうございました。

📖 素晴らしい講座に出させていただき、感謝でいっぱいです。課題をもって参加したので、課題解決に向けて大変有意義な時間となりました。大事なこととその方法が分かり、大きな勇気をいただきました。ありがとうございました。お時間の関係で最後までお聞きできなかったことが残念です。

📖 毎日が戦いみたいな日々の中で、専門知識という強い味方が乏しい丸腰の状態であらわしながら対応しています。今日の2つの講義はまさに私の強い味方となり、進むべき道を照らしてくれる内容でした。ただ残念だったのは、米澤先生の講義のすべての内容がお伺い出来なかったことです。とても興味があったのでまたの機会があればうれしく思います。

講師の先生方、秋田県の先生方ありがとうございました。

📖 午前には保護者対応について法的視点で考え方を学び、午後では愛着障がいについてアセスメントの大切さを改めて感じました。

📖 とても勉強になりました。今、一番知りたいことをタイムリーにしかも直接お話を聞いたことに感謝しています。

本当は、まだまだ知りたいこと聞きたいこともあるのですが、今日、お聞きしたことをベースにしてこれから生かしていきたいと思います。

📖 素晴らしい時間でした。

午前の小美野達之先生の「法的視点を踏まえた保護者対応のあり方」は、目から鱗の内容でした。特に、支援者の行為を法的視点でしっかり検討する必要性を強調された点が印象的で、普段なんとなく対応している部分に法的な裏付けがあるとこんなに安心感が違うものだ実感しました。演習を通じて、保護者の気持ちを尊重しつつ教員の安全を守るバランスをどう取るか、具体的にイメージできたのが大きな収穫でした。先生のエネルギッシュな語り口も相まって、話題に引き込まれている自分を感じました。

📖 午前の講座：教育的と法的の違いを端的に説明していただき、具体的に注意すべきところが明確になりました。裁量と法的妥当性の話が特に印象に残った。事例により正解の対応は一つとは限りませんが、なんとなくとか慣習的にではなく、その状況に応じて理由や目的を考え、見通しをもって対応することが大切と感じました。事例検討は内容は興味深く、どの立場でも話し合いやすく深まった分、もう少し時間が取れるとよかったです（全体の共有も）。

📖 具体的な事例を示していただきながら、法的にどう考えられるのかを明確にご説明くださったので、理解が深まりました。ありがとうございました。

📖 最近の保護者は法的なことを勉強していると感じています。学校もこれからは法的なところを根拠にしながら保護者に対応できる知識とスキルを身につけないといけないのだなと思いました。しかしながら、教員不足で多忙を極める学校現場…余裕なさそうです…。

📖 午前の講座：スクールロイヤーの活用は実際に体験はありませんが、周辺校では、事例があると聞いています。多くは、子どもや保護者に対する初期対応によるものと聞いています。様々な要求をしてくる保護者、思いもかけない行動をする児童生徒のため、警察や弁護士の必要性が出てきているのは確かです。しかし、管理職によっては、それらの外部機関への支援要請や相談を拒む様子が見られます。ドラマにもなり、世間にも広がっていることとは思いますが、内部の人間が考えを変えないと、教師も子どもも保護者も守れないことになると思います。管理職研修などで、大いにお話ししたいと思います。

📖 午前の講座：勉強になりましたが、学校の事例が取り扱われており、学校で働いていない私の保護者対応としてはあまり参考にならない点がありました。

📖 愛着障害のアセスメントについて、詳しく説明していただき、今関わっている子どもたちに当てはまる所が多く、理解を深めることができました。今後の支援に活かしていきたいと思います。もっとお話を聞きたかったです。

📖 米澤先生の著書を頼りに子ども対応をしており、機会を見付けてお話を聞くようにしています。アセスメントツールも活用させていただいておりますが、細部まで解説いただくことで、同僚にも勧めることができます。愛着障害という言葉が教育現場でも頻繁に耳にするようになり、不適切な行動が見られると「あの子は愛着障害だから。」とすぐに言ってしまう人もおり、気になっているところです。まずは、一緒に分析してみましょうと誘っております。資料を頂戴し、多さに圧倒されました。最後までお話が聞けず残念でしたが残った部分は著書を見ながら、確認をしようと思います。1日かかる量だと思いました。

📖 午後の米澤好史先生の「愛着障害の理解と支援」も、すごく心に響きました。愛着障害と発達障害の違いをわかりやすく整理してくださり、アセスメントの具体的な視点を聞くことができたのは本当に勉強になりました。「愛着障害は関係性の障害、感情発達の障害である」という言葉が残り、現場で子どもたちと向き合う方策を決める際に、この視点が基本となるものであることを実感しました。米澤先生の穏やかで実践的な話ぶりに、愛着修復の可能性を改めて確信した次第です。

📖 米澤先生のご著書を何冊か読み、参加させていただきました。理解が自分のなかで進んだように思います。私は主に高齢・障がい分野で活動してきており、児童分野は新任です。愛着障害を持っているのではと考えられる児童の多さに驚いています。現場ではキーパーソンとなる教員は担任しかいない状況で、キーパーソンのキーパーソンとして SC の先生を活用するというアイデアをいただき、少し先が見えました。ありがとうございました。

📖 形ばかりの支援では子どもは愛情を感じられず、支援者がどういう眼差しでその子を捉えているかが大切だと日々感じていましたので、改めて愛着障害とは？という内容が明確に捉えられたことが、具体的な支援への第一歩という学びになりました。

お時間がない中を質問にもお答え頂きまして、ありがとうございました。

具体的な支援として明日から実践したいと思います。

貴重な学びの機会を頂きまして、ありがとうございました。

📖 午後の講座：ぼんやり知っていた愛着障害の視点を学ぶことができました。配布資料すべて説明していただく時間が無くなったのは残念でしたが、米澤先生の著書から学んでいきたいと思います。

📖 この度は米澤先生の研修をととても楽しみにしておりました。

内容自体は興味深く、前半はわかりやすく学びが多かったです。

時間が短かったこともありますが、後半は少し駆け足になってしまい、特に「アセスメントや具体例」の部分を詳しく伺えなかったのが残念でした。

また、今回の説明してくれた内容は米澤先生の YouTube や著書などで拝見した内容と重なる部分が多く、せっかくの研修でしたので、現場での実践例やもう一步踏み込んだお話を中心にもっと聞けたら嬉しかったです。

配付資料も穴埋め形式で、講義の進行が早かったために書き写せない箇所がありました。可能であれば、後日で構いませんので完成版の資料や具体例の内容を共有していただけたらありがたいです。

また、質問の時間ももう少し長く取っていただけると、理解を深めやすいと感じました。

今後の研修も楽しみにしております。ありがとうございました。

📖 たくさんの資料をご準備いただき、先生のお話も聞きやすく大変ありがたかったです。

📖 ありがとうございました。大変よくわかりました。

📖 午後の部について、レジュメの内容すべて気になっていたため、もう少し時間が長ければ…と思いました。

- 📖 午後の講座について、前半は大変詳しくお話し聞けて大変学びになりましたが、後半の内容まで聞くことが出来ず大変残念でした。
後半の回答など教えていただきたいです。
- 📖 貴重な講演ありがとうございました。米澤先生のお話を今回初めて聞く機会に恵まれて良かったです。
強いて言えば、資料にあった全ての内容を聞きたかったです。
- 📖 午後の講座：米澤先生の話は何度聞いても丁寧でわかりやすく毎度理解が深まると感じます。発達障害との違いのアセスメントのステップも事例豊富でわかりやすいです。対応の中で、キーパーソンが大事だと思うが、最後駆け足になってしまったのが残念で、機会があれば続きを聞きたいです。発達障害と併存の場合の対応についても詳しく聞きたかったです。
- 📖 メモをする場面が多いし、どんどん飛ばすし、最後まで説明がなかったし、お金を払って受ける研修とは思えませんでした。
きちんと、穴埋めのされた資料を送付していただきたいです。
- 📖 この度米澤さんの研修を楽しみに待ち侘びていました。研修内容は良かったのですが、後半の時間のなさのまきで受けたかった内容がわからず穴埋めのような資料なので書き写すこともできませんでした。
- 📖 米澤先生の資料穴埋め箇所含め、後半のお話聞けなかったのも、資料があるようでしたら、ほしいです。資料を確認しながら、今後の支援に活かせたらと思っております。よろしく願いいたします。

本会役員より

- ◇ 私が講義の直前まで読んでいた本は、
- 1) 「発達障害・愛着障害 現場で正しくこどもを理解し、こどもに合った支援をする『愛着の器』モデルに基づく愛着修復プログラム」(福村出版, 2015)
 - 2) 「やさしくわかる! 愛着障害 理解を深め、支援の基本を押さえる」(ほんの森出版, 2018)
 - 3) 「速解チャート付き 教師と SC のためのカウンセリング・テクニク 3 特別支援と愛着の問題に生かすカウンセリング」(ぎょうせい, 2022)
 - 4) 「愛着障害は何歳からでも必ず修復できる」(合同出版, 2022)
 - 5) 「愛着アセスメントツール 4 つのステップで愛着の問題を分析し個別の支援に活かす」(合同出版, 2024)
- 今回の講座では、特に2)と4)の内容が触れられていたような気がします。
- 1)は初学者には全体像を捉えづらいかもしれません。
(佐藤健吉、本会代表、秋田市子ども家庭センター子育て相談支援課家庭相談員、秋田県スクールカウンセラー)
- ◇ 以前、同様の件で米澤先生に空欄部分の解答についてご相談した際、「真意が正しく伝わらない可能性があるため、資料として提供することはできない」といったお考えを伺った記憶がございます。
- 講座内でも米澤先生からご紹介のあった書籍を読んでいただくことで、穴埋め部分の理解が深まるかと思えます。
- 受講される方のご経験や背景、専門性によって受け止め方や理解の深さが異なる部分も多く、一概に「これが正解です」とお伝えするのは正直なところ難しいと感じております。
- (藤谷 淳一、本会理事、秋田県立横手高等学校定時制課程 教諭、公認心理師)

④オンライン開催に関するご意見やご要望について

- 📖 遠隔地からも参加できるのでとてもありがたいと思います。
- 📖 機器に弱いので、オンラインの講座はいつも緊張します。しかしながら、遠隔でも様々な先生のお話が伺えるのはありがたいです。
- 📖 参加しやすくてよいです。
- 📖 長野県からの参加です。オンラインで開催していただけると、研修に参加可能となり大変ありがたいです。ありがとうございました。
- 📖 オンラインのグループでの話し合いは、何回やっても慣れません。対面の話し合いよりも時間は多めにとらないと時間が足りずに…ということが多い気がします。
- 📖 グループワーク時に細かい指示があれば、もっと活発なグループワークになったかと思います。
- 📖 オンライン形式であることで、県外にいても研修の機会を得ることができます。助かります。午後の米澤先生の講座では、お声が小さいのか、元の音量か、PCを最大にしても聞き取りにくいところがありました。
- 📖 貴重な機会をいただきありがとうございました。
- 📖 今後も開催をしてほしいです。
- 📖 私も事前に届いていない旨をご連絡すれば良かったのですが、事前の ZoomURL や資料が届いておらず残念でした。
- 📖 静岡から参加しました。勉強させていただき本当にありがたく思いました。これからも積極的にオンラインでの研修を受けたいと思いました。また、事前の秋田県の事務局の皆様のきめ細やかなご対応に感謝申し上げます。ありがとうございました。

⑤今後受講したい講座のテーマや講師について

- 📖 午前の小美野達之先生の講座について時間があっという間に過ぎてしまいました。もっといろいろな事例も聞きたかったので、第2弾を期待しています！
- 📖 法的根拠に基づいた対応について、再度、研修したいです
事例検討も、他県の方と話せたり、自分にはない視点に気づきありがたかったので、1日でも構いません。
- 📖 米澤好史先生のご講演後、時間を取っていただき、質問する時間がもっとある講座を希望いたします。
- 📖 また米澤先生の研修を開催してください！
- 📖 米澤好史先生
- 📖 米澤先生の継続を期待します。
- 📖 岡田尊司先生（精神科医）の愛着障害。
再び米澤好史先生の愛着障害、具体的支援について。

📖 支援者のなじみが少ないがとても重要な、法律、愛着修復の手立て、ヤングケアラーの支援の具体など学ぶ機会があればよいと思います。米澤好史先生のお話は常に新しい発見があります。

📖 教員のメンタルについて。心病む教員の増加について。何が原因か、（子ども？保護者？同僚？管理職？私生活？）その解決の手立ては何か。復帰できるきっかけは何か。

📖 宮口幸治先生（立命館大学総合心理学部・大学院人間科学研究科教授）の認知の歪みのお話も聞きたいです。

📖 神経心理学の観点から見た不登校支援

📖 漠然としていますが、児童福祉，子どもの権利，虐待防止，子どもの貧困，体験格差と非認知能力？に興味があります。

—— アンケートにご協力をいただきまして，誠にありがとうございました。

